

重要文化財 松江城天守保存活用計画



平成26年3月

松江市

重要文化財 松江城天守保存活用計画

平成26年3月

松江市



天守と二之丸上段 遠景



天守正面

はじめに

松江市は、雄大な日本海と中海・宍道湖、緑あふれる北山山地や南部の丘陵に代表される豊かな自然と風土に生まれ、古代より山陰地方の文化の中心として発展してまいりました。また、江戸時代の初めに堀尾吉晴公によって松江城が築城され、城下町が整えられてからは、政治、経済の拠点としても栄え、その面影は現在でも「水郷水都・松江」として深く息づいています。

現在の松江城は、国の史跡指定を受けるとともに、都市公園(歴史公園)として人々の憩いの場になっており、また山陰地方で唯一現存する天守閣は、国の重要文化財にも指定され、松江市民が世界に誇る貴重な財産であるだけでなく国際文化観光都市松江のシンボルともなっています。

松江市では、史跡松江城の文化財的価値を高め、将来にわたってより良い状態で保存し活用を図るため、平成5年に「史跡松江城環境整備指針」を策定し、関係機関と連携して、便益施設の整備や櫓の復元、環境整備等の事業を進めてまいりました。しかし、策定後20年が経過し、それらの整備も概ね完了したことや、地震等の災害対策や防火・防犯対策の強化、天守内の展示活用の課題等、新たな問題や課題が発生していることから、更なる将来の整備の方針を定めるため「重要文化財松江城天守保存活用計画」を策定いたしました。

策定にあたっては、天守閣という建造物の特殊性から、高い専門性がもとめられるため、各分野の全国的な権威である先生方をお願いし、「重要文化財松江城天守保存活用計画策定委員会」を組織いたしました。会議は、平成23年度から平成25年度までの3年間で合計15回開催し、初年度と次年度で各章毎の基本方針を定め、最終年度に、全体をとりまとめる作業を実施していただきました。

なお、この度の計画は、天守閣と本丸部分のみを対象とするものであり、平成26年度からは、この計画の実効性を高めるため、史跡全域の保存管理計画の策定にも着手し、史跡松江城の歴史公園としての価値を更に高めるための取組を進めてまいります。

終わりに、本計画の策定にご尽力を賜りました「重要文化財松江城天守保存活用計画策定委員会」の委員の皆様並びに、文化庁、島根県教育委員会、公益財団法人文化財建造物保存技術協会のご指導とご協力に対し、衷心より御礼を申し上げます。

平成26年3月

松江市教育委員会
教育長 清水 伸夫

目次

第1章 計画の概要

1. 計画の作成	1
(1) 計画作成年月	
(2) 計画作成者	
2. 文化財の名称等	1
(1) 重要文化財建造物の名称等	
(2) 構造及び形式	
(3) 所有者の氏名及び住所	
(4) 管理の体制	
3. 文化財の概要	2
(1) 文化財の構成	
(2) 文化財の概要	
(3) 文化財の価値	
4. 文化財保護の経緯	12
(1) 保存の履歴	
(2) 活用の履歴	
5. 保護の現状と課題	14
(1) 保存の現状と課題	
(2) 活用の現状と課題	
6. 計画の概要	15
(1) 計画区域	
(2) 計画の目的	
(3) 基本方針	
(4) 計画の概要	

第2章 保存管理計画

1. 保存の状況	19
(1) 修理の経緯	
(2) 建築的特徴の保存状況	
(3) 部材の保存状況	
2. 保護の方針	37
(1) 保護における基本的な考え方	
(2) 部位の設定と保護の方針	
3. 保存の課題	38
(1) 学術調査の推進	
(2) 多聞の部材調査について	
(3) 構造補強	
4. 管理計画	39
(1) 管理体制	
(2) 連絡体制	
(3) 管理方法	
(4) 軽微な修理	
5. 修理計画	43
(1) 修理の基本的考え方	
(2) 修理の方針	

- (3) 耐震性能の向上
- (4) 復原を目的とした現状変更
- 章末資料. 建造物の保存に関わる部分と部位の設定・・・・・・ 44
 - (1) 建造物の保存に関わる部分
 - (2) 建造物の保存に関わる部位の設定

第3章 環境保全計画

- 1. 環境保全の現状と課題・・・・・・ 67
 - (1) 環境保全の現状
 - (2) 環境保全の課題
- 2. 環境保全の基本方針・・・・・・ 72
 - (1) 基本方針
 - (2) 区域の区分と整備方針
 - (3) 建造物の区分と整備方針
- 3. 整備計画・・・・・・ 75
 - (1) 重点事項
 - (2) 整備方針
 - (3) 整備計画
- 4. 管理計画・・・・・・ 76
 - (1) 園路
 - (2) 施設・設備類
 - (3) 樹木

第4章 防災計画

- 1. 防火・防犯対策について・・・・・・ 81
 - (1) 火災時の安全性に係る課題
 - (2) 防火管理計画
 - (3) 防犯計画
 - (4) 防災設備計画
- 2. 耐震対策について・・・・・・ 95
 - (1) 耐震診断と耐震補強方策
 - (2) 消防計画等に基づく震災予防措置及び地震時の活動
- 3. 耐風対策について・・・・・・ 98
 - (1) 予想される被害
 - (2) 今後の対処方針
- 4. 地域との連携協力・・・・・・ 98

第5章 公開活用計画

- 1. 公開活用の現状と課題・・・・・・ 99
 - (1) 公開の現状
 - (2) 活用の現状
 - (3) 公開活用の体制
 - (4) 公開活用の課題

2. 公開活用の基本方針	102
3. 整備計画	102
(1) 重点事項	
(2) 本丸の整備方針	
(3) 天守の整備方針	
(4) 天守の整備計画	
(5) ランドマーク性の向上	
4. 企画運営体制	105

第6章 保護に係る諸手続き

1. 重要文化財(建造物)	107
(1) き損届	
(2) 修理届	
(3) 現状変更許可申請	
(4) 保存に影響を及ぼす行為の許可申請	
(5) 防災施設の機能低下等に係る報告	
(6) 書類の経由	
2. 史跡	109
(1) 現状を変更しようとする場合	
3. 都市公園関係	110
(1) 行為の制限	
(2) 行為の禁止	
(3) 利用の禁止又は制限	
(4) 法第6条第3項ただし書の条例で定める簡易な変更	
(5) 監督処分	
4. 本保存活用計画の改正	112

第7章 史料等の管理活用計画

1. 史料等の管理の現状と課題	113
2. 史料等の管理活用方針	113
3. 史料の管理活用計画	114
4. 古材の管理活用計画	114
5. き損・小修理の記録の管理計画	114

巻末参考資料

1. 松江城消防計画	118
2. 防災設備位置図	139
3. 天守耐震基礎診断の概要	143
4. 公開状況写真	147

策定経緯

1. 策定体制	153
2. 審議経過	153
3. 名簿	154